



さんむ 21
いしかわ
和久
議員

平成29年度一般会計予算について

問 平成29年度の重要施策、事業は何か。

答 総務部長 地方創生関連事業や、社会資本整備総合交付金に係る事業を平成29年度も引き続き重点的施策としています。また、住宅施策についても、新婚家庭に対し新婚スタート事業として、補助金を当初予算で計上しています。

問 調整基金等により、計画的に歳入不足分を補う予算編成を行いたいと考えています。

答 総務部長 調整基金等により、計画的に歳入不足分を補う予算編成を行いたいと考えています。

問 今後の歳入の確保は考えられないのか。

答 総務部長 いろいろな施策を打っていますが、即効性のある施策、急に大きな財源を確保することは、非常に難しいと考えています。

問 市債の現在高の状況と今後の公債費の見通しに際して、減災基金の計画的な積み立てを行う必要があると思うがどうか。

答 総務部長 減債基金の残高はおおむね適正であると考えていますが、今後の公債費の推移や財政状況を考慮し、

問 市財政計画では、財政調整基金を、平成37年度までに43億円の繰り入れを推計している。将来的に不安を感じるが、どのように考えるか。

答 総務部長 平成37年度までの9年間を、身の丈予算へ円滑に移行する期間としていますので、積み立ててきた財政

積極的に積み立てについても検討したいと考えています。

問 予算、財政状況、具体的事業等、わかりやすい予算書を市民向けに作成してはどうか。

答 総務部長 市民向けのわかりやすい資料の作成には苦慮している状況です。他市町村の状況を参考とし、検討したいと思っています。

さんむ医療センターについて

問 基本構想・基本計画については、いつごろ示したいと考えているか。

答 保健福祉部長 基本構想は、平成28年度で策定を終わらせたいと考えています。この基本構想に基づき、平成29年度に基本計画の策定を見込んでいます。

問 医学生、看護学生奨学金貸付制度の、平成29年度の利用者見込みと、奨学金利用者の就職見込みはどうか。

答 保健福祉部長 医学生、看護学生奨学金貸付制度の、平成29年度の利用者見込みは、10名です。就職見込みは、現在、18名がさんむ医療センターに勤務中です。今後は平成29年4月から、新たに10名が勤務開始見込みです。平成30年度には16名、平成31年度には6名が、新たに勤務開始となる予定です。

防災対策について

問 本須賀海岸部の防潮堤の進捗状況はどうか。

答 都市建設部長 成東、本須賀海岸部の防潮堤工事の進捗は、昨年4月に本須賀第2区から、当初県の計画案で示した防潮堤の位置を海岸区域から保安林区域内に整備変更をしてほしい旨の要望書が、市に提出されました。

問 市内関係課で協議した結果、本須賀第2区からのご要望のとおり、保安林区域内への防潮堤設置で要望することとなり、市長から平成28年6月に、県山武土木事務所長へ要望書を提出しました。その後、山武土木事務所において設置場所変更の検討が行われ、平成28年12月に、本須賀海岸部にかかる防潮堤整備位置の計画概要案の資料提示があり、平成29年1月

に、本須賀第2区の臨時区会を開催し、計画概要案を承認いただいたところです。これを受け、山武土木事務所では、工事計画の修正並びに保安林の指定解除に向けた協議資料の作成を進めているところです。

この工事計画の修正及び協議資料が整い次第、早急に保安林解除に向け、関係機関である県北部林業事務所及び国の林野庁との協議を行う予定と聞いています。なお、事業完了は、平成31年度の予定と伺っています。



市内で整備が進む防潮堤